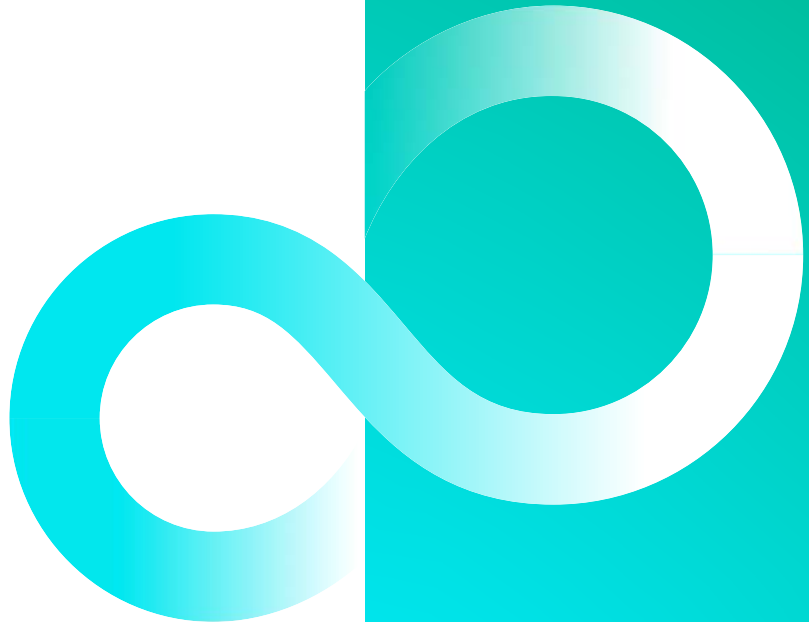


バランス型オールフラッシュストレージ

# Fujitsu Storage ETERNUS AC series のご紹介



# はじめに

本書では、QLC SSD が搭載された ETERNUS AC series についてご紹介します。

初版  
2024年3月

## 登録商標

本製品に関連する他社商標については、以下のサイトを参照してください。  
<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/storage/trademark/>



本書では、本文中の ™、® などの記号は省略しています。

## 本書の読み方

本書は、どうにかしてオールフラッシュストレージの導入ができないか検討をしている情報システム部門などを対象としています。必要に応じてお読みください。  
本書の構成は、2人の登場人物の会話から始まり、現場の要件や課題に対応する ETERNUS AC series の紹介をします。

## 登場人物紹介

本書には以下の人物が登場します。2人の会話から安価で高性能な ETERNUS AC series について理解を深めましょう。

情報システム担当者	IT インフラエキスパート
情報システム部門の若手担当者。 既存オンプレミス環境のリプレースを担当予定。	社内外の ICT インフラに精通したベテラン。
	

# 1 厳しい要件を満たす SSD 搭載のストレージとは

## ■ 課題

昨今、各企業のデータドリブン経営やデータ利活用が推進される中、データを直接保管するストレージがこれまで以上に重要となっています。さらに、限られた予算の中でサステナビリティの要件も求められているため、ストレージの見直しの際、どのようなポイントに注目すべきでしょうか？

情報システム担当者は、IT エキスパートに相談することにしました。

社内でもサステナビリティの声が大きくなり、情報システム部門でも何かできないかと思っているのですが、何か良い案はありますか？



そうですね。  
クラウドへの移行は検討しましたか？

一部はクラウドに移行しました。  
でも、クラウドサービス事業者の運用方針やクラウドへ接続するネットワーク費用などの問題で、クラウドに適さない運用もあり、クラウドサービスの使用を見送った装置があります。  
このような経緯があり、オンプレミスのことで悩んでいます ……。



サーバーは仮想化が進んでいるため、サーバー装置の台数は減らせませんよね。

はい。  
また、ストレージも集約化され、仮想サーバー用のストレージとファイルサーバー用のストレージしか保有していない状態です。



仮想サーバー用のストレージは SSD を使用していますか？

性能要件の高い仮想サーバーは SSD を使用していますが、性能要件がそれほど高くない仮想サーバーとファイルサーバーは HDD を使用しています。



性能要件がそれほど高くない仮想サーバーやファイルサーバーでも、ある程度の性能は必要ですよ。そこで HDD を使用しているということは、HDD の数を意図的に増やして性能要件を満たそうとしているのですか？

はい。性能だけのために意図的に HDD 数を増やしています。SSD にすれば、もっと数を減らせる余地があるため、本当は SSD にしたいのですが .....。SSD だと予算的に厳しくて実現できない状況です。



なるほど、予算ですか。SSD には TLC SSD と QLC SSD があることはご存知ですか？性能については、TLC SSD の方が優れていますが、価格については、QLC SSD の方が TLC SSD より安価なため、今回のような運用ではおすすめですよ！

でも、エンタープライズ装置の SSD でイメージするのは TLC SSD ですよ。QLC SSD を使用している製品はあるのでしょうか？



ETERNUS AC series は、QLC SSD を採用しています。

ETERNUS AC series は初耳です。新製品でしょうか。新製品の場合、動作などに不安があります。



ETERNUS AC series は新製品ですが、ETERNUS AX/HX series と同じストレージ専用 OS である「ONTAP」を採用しています。

なるほど。同じ ONTAP ということは、機能なども同じなのでしょうか？



はい、同じです。ETERNUS AC series の仕様は、ETERNUS AX series と同じで、インラインでの重複排除／圧縮および Compaction が利用可能です。そのため、データ削減率が高くなっており、より多くのデータを格納することができます。また、ETERNUS AX series と同様に、SAN 専用装置である ETERNUS AC series ASA も提供しています！

ONTAP の運用経験があれば、簡単に運用できるんですね。

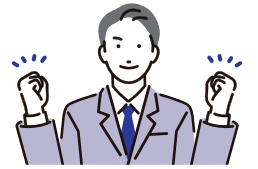


はい！そもそも、ONTAP はとても簡単に運用ができるようになっています。そのため、ETERNUS AX/AC/HX series を初めて運用される方でも、ONTAP のおかげで安心して利用できますよ！

## ■ まとめ



- ETERNUS AC series は手ごろな価格のオールフラッシュストレージです。
- オールフラッシュストレージである ETERNUS AC series は、設置スペースや消費電力を削減でき、サステナビリティに配慮されています。
- 運用が容易な ONTAP を採用し、初めて運用される方でも安心して利用できます。
- ETERNUS AC series ASA も用意しています。



## 2 ETERNUS AC series のご紹介

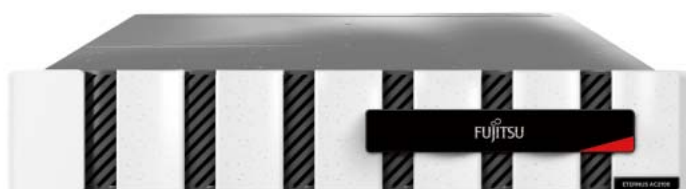
ETERNUS AC series を検討しようと思いますが、詳細を教えてくださいませんか？



はい、ETERNUS AC series の装置仕様は以下のとおりです。

### ■ ETERNUS AC series

#### ● ETERNUS AC2100



	ETERNUS AC2100
NAS 最大コントローラー数	24 (1HA : 2)
NAS 最大ドライブ搭載数	576 (1HA : 48) (NVMe SSD)
NAS 最大システムメモリ容量	1,536GB (1HA : 128GB)
All SAN Array(ASA)system	○
SAN 最大コントローラー数	12 (1HA : 2)
SAN 最大ドライブ搭載数	288 (1HA : 48) (NVMe SSD)
SAN 最大システムメモリ容量	768GB (1HA : 128GB)
ホストインターフェイス	搭載ホスト I/O ポート ● FC (8/16/32Gbit/s) ● NVMe/FC (32Gbit/s) ● iSCSI (10/25/40/100Gbit/s) ● Ethernet (NAS) (10/25/40/100Gbit/s) ● NVMe/TCP

○ : 対応



ETERNUS AC series についてもっと知りたい場合は、以下の「お問い合わせ先」を参照してください。

## お問い合わせ先

### 富士通株式会社

#### ● お電話でのお問い合わせ

富士通コンタクトライン：0120-933-200（通話無料）

- 受付時間：9:00～12:00 および 13:00～17:30（土曜・日曜・祝日・当社指定の休業日を除く）
- 富士通コンタクトラインでは、お問い合わせ内容の正確な把握、およびお客様サービス向上のため、お客様との会話を記録・録音させていただいておりますので、予めご了承ください。

#### ● Web でのお問い合わせ

ストレージシステム ETERNUS に関するお問い合わせフォーム

<https://contactline.jp.fujitsu.com/contactform/csque04001/741688/>

---

バランス型オールフラッシュストレージ  
Fujitsu Storage  
ETERNUS AC series のご紹介

C140-0111-01Z3

発行年月 2024年3月  
発行責任 富士通株式会社

---

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書の内容は、細心の注意を払って制作致しましたが、本書中の誤字、情報の抜け、本書情報の使用に起因する運用結果に関しましては、責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。

